

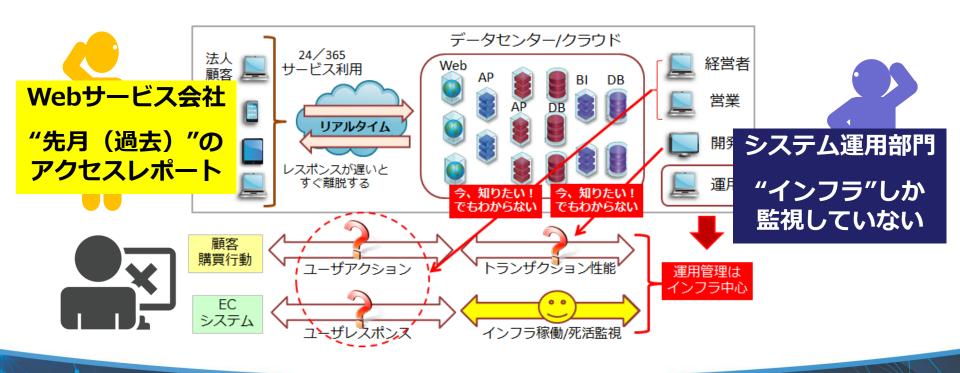


デジタルビジネスを加速する パフォーマンス管理ソリューション

- ・ デジタルビジネスの"今"を監視する
- ・ 膨大な業務システムを問題を"即座"に検知
- ・エンジニアの働き方改革(ログ/レポートからの解放)

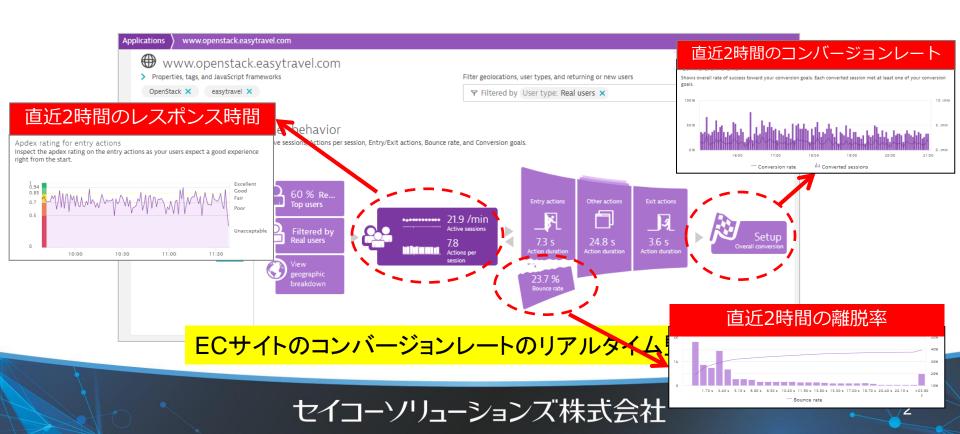


【課題】デジタルビジネスの"今"が分からない



SEIKO

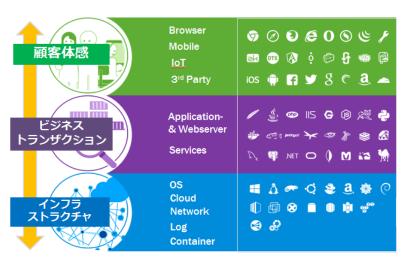
【パフォーマンス管理】デジタルビジネスの"今"が分かる



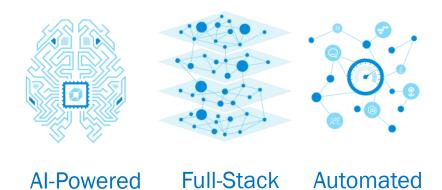


デジタルパフォーマンス管理ソリューション



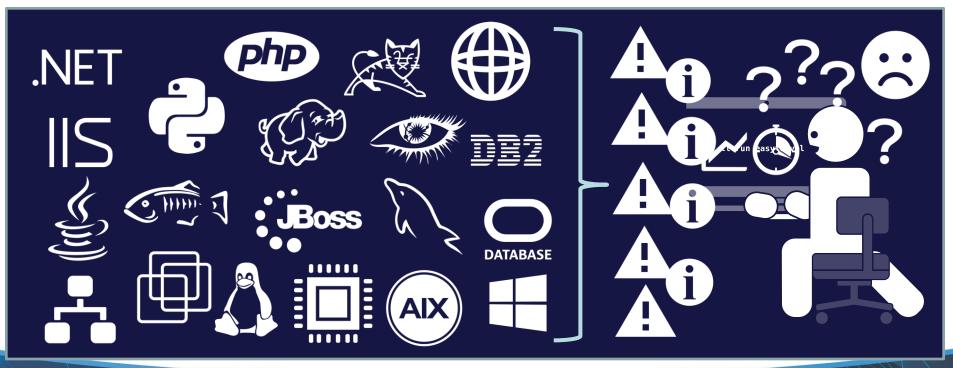


AIが全てのデータを自動分析





【課題】膨大で複雑な業務システムの問題切り分けが大変





【パフォーマンス管理】 パケット分析でトランザクション障害を即座に検知

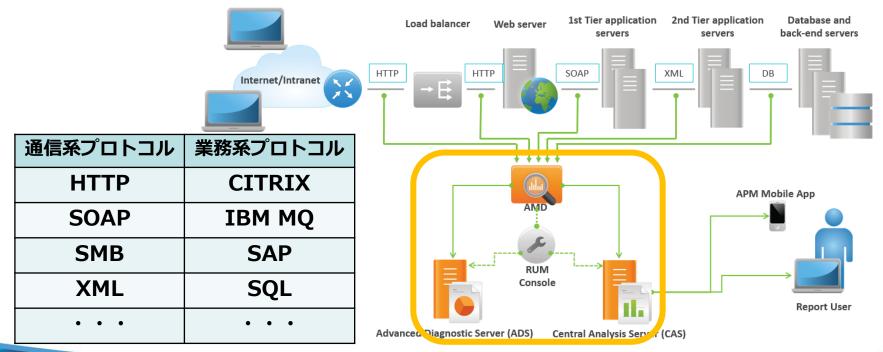


セイコーソリューションズ株式会社



Dynatrce DC RUM







【課題】エンジニアの働き方改革

定型レポート(構成/稼働/インシデント)の手作業での作成で疲弊 障害時の膨大なログファイル調査と検討会議で疲弊



SEIKO

チューニングビント

資源	判定	重要度:チューニングヒント
プロセッサ(ESXホスト)	×	1: ESXホストのプロセッサ 使用率が高すぎます。 (4件 <u>詳細</u>)
プロセッサ(仮想マシ ン)	×	1: 仮想マシンの仮想プロセッサの使用率が高すぎます。 (26件 <u>詳細</u>) 2: 仮想マシンの仮想プロセッサの使用率が高いです。 (2件 <u>詳細</u>) 3: 仮想マシンの仮想プロセッサの使用率が高いと思われます。 (10件 <u>詳細</u>) 3: 仮想マシンのプロセッサ待ちの割合が高いと思われます。 (1件 <u>詳細</u>) 5: 仮想マシンはSMP構成ですが0番目の仮想プロセッサしか使用されています。 (1件 <u>詳細</u>) ケジューリングに問題があると思われます。 (1件 <u>詳細</u>)
メモリー(ESXホスト)	0	3: ESXホストでBalloonが発生しています。4件 <u>詳細</u>) 4: ESXホストのメモリー使用率が高いでしょう。6件 <u>詳細</u>) 5: ESXホストのメモリー使用率に注意してください。6件 <u>詳細</u>) 5: ESXホストで搭載メモリーよりも仮想マシンへの割当メモリーが大きくなっています。6件 <u>詳細</u>)
メモリー(仮想マシン)	×	1: 仮想マシンでスワップインが発生しています。 3件 <u>詳細</u>) 3: 仮想マシンでBalloonが発生しています。 30件 <u>詳細</u>)
I/Oサブシステム(ESX ホスト)	×	1: ESXホストデバイスでストレージ過負荷でのタイムアウトによると思生しています。 ②件 詳細) 2: ESXホストデバイスでI/Oレイテンシが遅いです。 (16件 詳細) 3: ESXホストデバイスでI/Oレイテンシにおける待ち時間の割合が多し、
データストア	0	3: データストアのスペース使用率が高いと思われます。 7件 <u>詳細</u>) 4: データストアのスペース使用率が高いでしょう。 20件 <u>詳細</u>) 5: 破棄されたと思われる仮想マシンが27台あり、そのデータストア使用量は合計8070.52GBです。数値 情報で詳細を確認してください。 (1件 <u>詳細</u>) 5: 1ヶ月以上にわたって電源Offされていた仮想マシンが31台あり、そのデータストア使用量は合計

膨大なログからボトルネックを自動分析/ログファイル調査時間の大幅短縮

SEIKO

ES/1 NEO

対応範囲

OS

仮想化基盤

RDBMS

ERP

Java

HTTPログ

ストレージ



IIMのプロのノウハウを用いてシステムを自動分析し、問題点を日本語で表示します。



チューニングヒン トで指摘された問 題点の原因の絞り 込みを実施します。

プロからの アドバイス

細表示	
養成 1: 仮想マシン (建プロセッサの使用率が高すさます。
仮想マシン 仮想	ロセッサの使用率の
gues140	100.00
guest64	110.00
guest3	
ロからのアドバ (1995) チューニングビント1 (基礎知識) (現場でランパは構成) (日期間、(子紹介が明	株化] 【 同語シンの原語が出たりかの使用が多いですとか機能が出からたと考え、どのように下ればあいのでしょうか。 のほというの様が出たりから使用が多いですというながらないというなというというという。 はいないましまします。 はいないないまします。 はいないまします。 はいないまします。 はいないまします。 はいないまします。 はいないまします。 はいないないまします。 はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな

チューニングヒントで指摘された問題点に関する解説やチューニング方法を表示します。

CSSIによる 変化の窓知※

チューニングヒ	71					
1-270KA				_	_	_
n m	THE?	変要度: チューニングヒント				
	4100	2:プロセッサ使用平0日の平	か (体)が、過去のピーク(体が)	ロナインナナ	(TEST)	
		サイト名/システム名	ピーク日	ピーク値	BEW Y	差分值
		基幹システム/DB1	2015/01/01(水)	1.48	2.20	0.72
		2:プロセッサ使用率0日の最	大値)が過去のピーク値を	経えています。		
プロセッサ	×	サイト名ノシステム名	ピーク日時	ピーク値	15日時間	当日値
		委軒システム/DBI	2015/01/01(‡) 22:00			13.52
		2 プロセッサ 使用率0 日の60	パーセンタイル 億分 過去(りビーク値を設	くています。ほ	M
		サイト名/システム名 単幹システム/DB1	2015/01/01 Ok	ピーク値	2.06	0.25
						0.25
	×	2:メモリー使用率(1日の平均)	値が 過去のビーク値を超さ	とています。 🖫	LIME.	
		サイト名ノシステム名	ピーク日	ピーク値	当日差 ▼	差分值
		基幹システム/DB2	2015/01/01 CtO	85.16	85.55	0.39
メモリー		基幹システム/DB1	2015/01/01(末)	84.62	84.98	0.36
		2:メモリー使用率の日の最大	を は できる こう とう	ピーク値	BHAD	THE PERSON
		ライトもノンステムも 多幹システム/DBI	(2015/01/01(k) 23 4E			50 W
		多幹システム/062	(2015/01/01 OR) 18:15			

過去と現在を比較 することにより、変 化を自動で検知し ます

システム健康診断・傾向把握・遅延分析等の性能評価サービを提供



デジタルビジネスを加速する パフォーマンス管理ソリューション

Dynatrace SaaS/Managed

Dynatrace DC RUM

ES/1 NEO CSシリーズ

AIベースのフルスタックパフォーマンス管理

パケットキャプチャ型トランザクション監視

パフォーマンス分析/レポート作成の自動化

「パフォーマンス管理ソリューション」ゾーンで紹介中